

共につくる心豊かなまちづくり 福祉車両の寄贈



バス:施設の利用者と皆で外出ができます
(知的障害者更生施設悠雲寮 寄贈:中央競馬馬主社会福祉財団)



訪問入浴車:おかげでお風呂にも入れます
(特別養護老人ホームながいずみホーム 寄贈:日本財団)

車の中から 笑い声が聞こえてきます



リフト車:一度にたくさんの利用者を送迎出来ます
(在宅福祉総合センターいずみの郷 寄贈:中外製薬)



軽自動車:狭い道でもご自宅まで伺うことが出来ます
(特別養護老人ホームさつき園 寄贈:24時間テレビ)

知っていますか?

朝、何気なく見かける福祉車両。利用者と施設を結ぶ福祉車両には、大きいものから、軽自動車のような小型車両に至るまで様々です。これらのなかには、企業や財団からの寄贈による車両もあります。長泉町内の福祉施設でどのような寄贈車両が走っているのかたずねてみました。(詳細は5ページ)。

青少年ボランティア 養成講座受講生募集

少子高齢化の問題は、私たちの生活にますます切実な問題として現れてきています。新しい時代の立役者として、地域福祉推進のお手伝いを楽しみながら一緒に学んでみませんか。

と き 4月15日(日)
午前10時～午後3時
と ころ いずみの郷3階集会室(下土狩971)
定 員 30人(高校生以上)
参 加 費 無料
申込締切 4月11日(水)
申込問合 長泉町社協 ☎988-3920

ボランティア 連絡会総会のご案内

長泉町ボランティア連絡会では、定期総会を下記日程で開催します。
会員の皆様におかれましては、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

記
と き 4月7日(土) 午前11時30分～
と ころ いずみの郷
内 容 ・18年度事業報告・決算
・19年度事業計画・予算
・その他
対 象 ボランティア活動に参加されている方及び関心のある方
問 合 長泉町社協 ☎988-3920

老人クラブ 加入のご案内

～一緒に活動しませんか～

老人クラブ連合会では、健康増進と交流を目的としたスポーツ活動や地域福祉への奉仕活動・交流研修会など、いきいきと元気に生活するための様々な活動を行なっています。

老後を明るく活力のあるものにするためぜひ、ご参加ください。

入会希望の方は下記事務局までご連絡ください。
長泉町老人クラブ連合会事務局
問 合 長泉町社協 ☎988-3920

社会福祉協議会 暮らしの相談「法律」開催

と き 3月27日(火)
※毎月第4火曜日に開催します。
10時～15時
と ころ 長泉町在宅総合センター
いずみの郷1階相談室
※相談については、来所に限らせていただきます。
内 容 法律の専門家が、暮らしのなかでの困りごとについて、親切丁寧に無料でご相談いたします。
(秘密厳守)※事前予約が必要です。
相 談 員:植松敏彦氏 相談定員:4人(先着順)
予約方法:相談開催日の前月第4水曜日から電話若しくは来所にて受け付けます。
申込問合 ☎988-6688
担 当 今井・渡邊

福社会館高齢者社交ダンスサークル募集

～4月からの会員を募集します～

活 動 日 毎週土曜日 10時～11時30分
場 所 福社会館2階研修室
対 象 初級クラス(少し経験のある方)
募集人員 町内在住の男女各10名(60歳以上の方)
会 費 4000円(3ヶ月)
申込問合 長泉町社協 ☎988-3920(申込締切り 3/25)



☆小地域福祉活動推進事業の紹介☆

このコーナーは「高齢者が集う楽しいプログラム」に取り組んでいる各地域の様子をシリーズで紹介するコーナーです。平成17年度から取り組まれている地区の情報をお届けします。



三軒家区



三軒家区も人口は増加しているものの、高齢者のひとり暮らし、高齢者のみの世帯が確実に増えています。

これらの方々のうち、老人会に加入して、グラウンドゴルフ、カラオケ、趣味の会に参加し、元気にいきいきしていられる方々もいますが、まだ多くの方が老人会に参加せず、勤めてもなかなか入会しないようです。

地域における人間関係が薄れていく世の流れの中、地域のコミュニティづくりをするかは、いかに顔と顔の関係を作り上げていくかにかかっていると言っても過言ではありません。

三軒家では、もともと各種の行事が行われていました。春5月のグラウンドゴルフ大会、8月の夏祭り、11月の文化祭、1月のどんど焼きなど、地域のコミュニティ作りに役立ってきたと思われます。

平成17年度、社協で推進している「小地域福祉活動」に参加することになり、上記の他に、ビンゴ大会、健康体操、介護予防などを行っています。介護予防では、平成17年度は保健センターの協力により「転倒予防講座」を、平成18年度は長泉町の事業の栄養改善講座に取り組みました。

しかし、まだまだ参加されない方々がいらっしゃいます。今後の課題ですが、このような区の行事への参加をきっかけに、地道に顔と顔の関係を作り上げていくことが大切かと思います。

三軒家区民生委員 渡邊英哉



○物品寄付

(木綿の布、牛乳パック、プルタブ、古切手、 テレフォンカード他)

山本恭稔、早川公子、山下将志、溝口昭雄、柏木美佐子、藤田寿子、阿部美世子、米山寛、早津知子、日吉雅子、朝妻芳久、下山恵己、池田富美子、堂坂寿美江、浦山千江子、千田恒人、杉本勇治、高橋節子、湯山丈夫、小野孝行、基村信雄、増田壮一郎、喜久知麻子、笠井ハルコ、高橋栄子、勝間田哲司、秋山薫、牧野明子、植東信子、野口千鶴子、柏木和美、柏木美佐子、大場マツエ、木村丈夫、村田良昌、杉浦義郎、宮崎喜実子、佐々木耕治、遠藤ツヤ、宇津木英子、岩本典之、長藤喜美江、米山喜美子、水口ふみ子、川口操、杉本千恵、村田、目黒、南一色老人会杉田、年金者連盟遠藤利道、(株)サイゼリヤ三島萩店、長泉高等学校、華蓮の会、(株)サイゼリヤ長泉店、税務課、(有)ヤスナ、水蓮の会、報恩同志会、民生委員・児童委員協議会、長泉町北小学校PTA、その他匿名9名(敬称略)

○寄付金

鈴木将雄、長嶋繁、長泉町老人クラブ連合会、高齢者ダンスサークル、(福)三信福祉協会、東レ(株)三島工場、長泉町商工会女性部、明るい社会づくり運動長泉地区協議会、茶道表千家山本宗峰、沼津年金受給者協会長泉支部、みのり会、表千家花月会、古流松藤会、長泉町シルバー人材センター、中土狩日吉神社祭典実行委員会、匿名3名

社会福祉協議会へ多くの方々から物品等をいただきました。ご厚志に対しまして深く感謝申し上げます。(平成18年12月1日～平成19年1月31日)

やさしい心
ありがとう

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました。

10月1日から12月31日までの間、赤い羽根共同募金運動が実施され、皆様のご協力により下記の金額が集まりました。

- 赤い羽根共同募金…4,660,066円(平成18年度目標額4,500,000円)
- 歳末たすけあい募金…3,497,160円(平成18年度目標額3,000,000円)

赤い羽根共同募金は… ●福祉健康まつりの開催 ●敬老会関係事業の実施

- 広報紙『福祉ながいずみ』の発行
- 一人暮らし高齢者食事会「仲良会」の開催
- 老人スポーツ大会への支援

歳末たすけあい募金は… ●在宅の介護を必要とする方への援助(寝たきり老人、低所得世帯等)

- 福祉施設に入所している方への介護

あたたかい善意に感謝します



皆様からお寄せいただいた共同募金は地域福祉のために役立たせていただきます。あたたかい心、ありがとうございました。

平成18年度 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金納入一覧表【各区依頼分】

区 名	赤い羽根共同募金		歳末たすけあい募金		合計(円)
	世帯数	金 額(円)	世帯数	金 額(円)	
元 長 窪	248	62,000	248	62,000	124,000
上 長 窪	160	40,000	160	40,000	80,000
屋代住宅	87	21,750	87	21,750	43,500
八 分 平	4	1,000	4	1,000	2,000
下 長 窪	700	175,000	706	176,500	351,500
池 田	360	90,000	360	90,000	180,000
尾尻住宅	68	17,000	68	17,000	34,000
谷 津	75	18,750	75	18,750	37,500
駿 河 平	253	63,250	253	63,250	126,500
南 一 色	535	133,750	535	133,750	267,500
東べ南一色	77	19,250	77	19,250	38,500
納 米 里	1,055	263,750	1,055	263,750	527,500
東邦自治会	90	22,500	90	22,500	45,000
上 土 狩	849	212,250	849	212,250	424,500
惣ヶ原	60	15,000	60	15,000	30,000
エンゼル西	63	15,750	63	15,750	31,500
エンゼル	68	17,000	69	17,250	34,250
東レ中土狩	73	18,250	73	18,250	36,500
中 土 狩	1,292	323,000	1,292	323,000	646,000
東レ自治会	110	27,500	110	27,500	55,000
荻 素	122	30,500	122	30,500	61,000
新屋町上	134	33,500	134	33,500	67,000
新屋町中	87	21,750	87	21,750	43,500
新屋町下	253	63,250	253	63,250	126,500
鮎 壺	670	167,500	670	167,500	335,000
シャルマン	136	34,000	136	34,000	68,000
駅 上	86	21,500	86	21,500	43,000
駅 中	74	18,500	75	18,750	37,250
駅 下	131	32,750	131	32,750	65,500
薄 原 上	153	38,250	153	38,250	76,500
薄 原 下	242	60,500	242	60,500	121,000
シャリエ南	62	15,500	62	15,500	31,000
西	390	97,500	390	97,500	195,000
原	185	46,250	185	46,250	92,500
東	320	80,000	320	80,000	160,000
三 軒 家	336	84,000	336	84,000	168,000
杉 原	175	43,750	175	43,750	87,500
原 分	291	72,750	291	72,750	145,500
高 田	68	17,000	68	17,000	34,000
竹 原	1,100	275,000	1,100	275,000	550,000
シャルマン竹原	98	24,500	98	24,500	49,000
本 宿	571	142,750	555	138,750	281,500
合 計	11,911	2,977,750	11,903	2,975,750	5,953,500



長泉町災害ボランティア 本部スタッフ養成講座を開催

近年全国各地で地震や水害などの自然災害が頻発していることに不安が隠せません。被災時は、多くの方が心身ともに大きな負担を強いられることになりますが、行政の手の届かない部分でそうした被災、救援、復興などのお手伝いをいただき、人々の支えとなるのが災害ボランティアの存在です。

長泉町社会福祉協議会では、被災等により支援を必要としている方々に大勢の多種多様なボランティアの力をつなげ、あるいはボランティア活動を円滑、効果的に進める災害ボランティア本部スタッフの養成講座を2月3日、4日の2日間に渡って開催しました。

初日は、新潟中越地震で自らも被災しながら災害ボランティアセンターを立ち上げた川口町社会福祉協議会元事務局長の小山氏を講師に向かえ、当時の実情体験を交えながらお話いただきました。その後活動の心得や長泉町の防災対策、社会的弱者への支援対策の現状にもふれ、実際災害が発生した場合を想定して、自分の置かれた立場で何が出来るのか、どのように対応すればよいのかを4グループに分かれて討議しました。

その結果、事前準備の大切さを再認識し「自らの命は自らで守ること」「自らの地域は皆で守ること」などを確認しあいました。今後の皆様のご協力をお願い申し上げます。



中越地震の被災状況をお話いただきました



昼食は皆で非常食を食べました

福祉車両の寄贈について

豊かな社会、豊かな町づくりを協働して行っていくため、企業等の社会貢献活動が盛んになっています。その中であって、高齢者やハンディーキャップを持つ方々の社会参加を支援するため、福祉車両の寄贈などに取り組む企業や団体が増えています。長泉町内の福祉施設で使用されているリフト付送迎車両や訪問入浴用の車両のうち、寄贈によるものは13台です(2月15日現在)。

主な寄贈先は、24時間テレビチャリティー委員会から4台、日本財団から4台、中央競馬馬主社会福祉財団から1台、中外製薬㈱から1台、沼津ライオンズクラブから1台、静岡県共同募金会から2台となっています。こうした福祉車両の使用によってサービス利用の皆様が、より生活に生きがいや張り合いが持てるよう施設職員側もサービスの向上に努めていきたいと思ひます。



福祉教育実践校だより



～長泉高校です～

長泉高校には現在2年生と3年生しかいませんが、学校全体でのボランティア活動は例年通り行っています。

7月と12月には、日頃お世話になっている通学路の清掃を兼ねて城山交差点からがんセンターまでのフラワーロードの手入れを行いました。各クラス5～6名のグループに分かれて花がらを摘んだり、雑草を抜いたりしました。また、校内の花壇には卒業していく3年生が後輩のために葉牡丹を植えました。



事故には気を付けてね



きれいな道の陰の立役者

11月には、全校生徒で交通安全マスコット人形を作りました。今年は、かわいいキューピー人形が新聞にも掲載されたので、ご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。生徒数が少なくなっても小学校やドライバーへの配布数は変わらないので、ひとりで何個も作った交通委員もいます。来年度は、3年生しかいない長泉高校ですが、出来る限りの活動を続けていく予定です。残り1年どうぞよろしくお願いいたします。

～三島高校です～



車椅子のダンス楽しいな

長泉町の皆様にも支援され、高齢社会、福祉社会のお役に立てる介護のスペシャリストを育成すべく、平成元年に福祉科が設置されて19年目になります。現在1137名の卒業生が福祉・医療の各方面で活躍していますが、在校生も校内での授業のほか、3年間で8週間の施設実習をはじめ、手話講座、点字講座、盲導犬訓練校研修、日赤救急法講習会、車椅子ダンス講習等々盛りだくさんのカリキュラムや行事に一生懸命取り組んでいます。

また、恒例となっています南小学校での「福祉教室」や公開福祉講座「高校生の目で見た福祉」の開催(次回は平成19年6月23日 13時30分～)、生涯学習フェスティバルへの参加、本校福祉実習室での「介護実技講習会」の開催、小・中学校、老人会への出前講座、各種ボランティア活動への積極的参加等地域に根ざした福祉教育を展開できるよう日々精進しております。

今後も地元長泉町に根を張り、長泉町の皆様に愛され、必要とされる三島高等学校であるよう福祉教育を実践して参りたいと考えております。皆様にお役に立てること、皆様のご要望・ご意見等がございましたら、是非お寄せ下さい。



一緒に福祉を勉強しましょう



介護予防の ワシポイント アドバイス

ファイバーデトックス

ここ最近、聞かれる健康用語のなかに『デトックス』という言葉があります。日本語で浄化・解毒という意味ですが、食事・体操などによって体内に入った有害物質(食品添加物、不要な金属類)、老廃物や毒素を排出(または解毒)し、体内を浄化する健康法のことです。血行を良くし汗を流す運動から、今流行の岩盤浴やゲルマニウム温浴、リンパマッサージなどもデトックスの一種と言えます。有害物質や老廃物の出口としては、便、尿、汗、つめ、毛髪がありますが、その中でも、排便機能が担う割合は約75%とも言われます。ファイバーデトックスとは、食物繊維(ファイバー)を積極的に摂り入れ、腸内に溜まった有害物質や老廃物を吸着、排出することです。食物繊維は便の力さを増やし、腸壁を物理的に刺激して排便を促しています。腸内環境の改善によっては、食事による栄養摂取が効率よくなって行きます。※日本人に足りない栄養素として、カルシウムがよく取り上げられますが、食物繊維の摂取不足についてもとても深刻な現状があります。